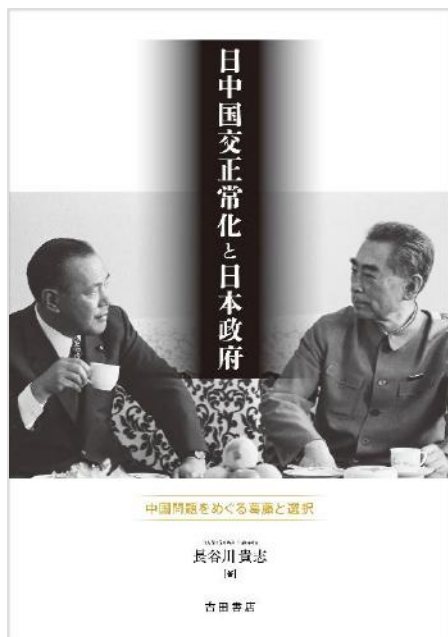


【10月末刊行】



A5判上製 484頁 本体価格4900円
ISBN: 978-4-910590-31-8 C3021

日中国交正常化はいかに達成されたのか——
外務省の中国問題に関する認識と自民党、日中民間貿易と通産省、
世論形成と日本政府、の3つの視点から丹念に検討する。

日中国交正常化と日本政府

—中国問題をめぐる葛藤と選択—

長谷川 貴志 著

目次】

- 序 章 戦後日本外交と中国問題
- 第一章 中国問題の発生と日中民間貿易の開始
- 第二章 日中民間貿易の中断と自民党議員の訪中
- 第三章 池田政権における国連中国代表権問題と日中貿易
- 第四章 日中貿易をめぐる外務省と通産省
- 第五章 佐藤政権と中国問題
- 第六章 米中接近と日本政府
- 第七章 日中国交正常化
- 終 章 いかに日中国交正常化は達成されたのか

【著者】

長谷川 貴志 (はせがわ・たかし)

博士 (歴史学)

1987年 千葉県に生まれる

2013年 駒澤大学大学院人文科学研究科歴史学専攻修士課程修了

2016年 駒澤大学大学院人文科学研究科歴史学専攻博士課程単位取得満期退学

現在 独立行政法人国立公文書館総務課企画経営係長

吉田書店 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-9-6 東西館ビル本館 32 Tel.03-6272-9172

ご注文は(株)JRCへ Tel.03-5283-2230 FAX: 03-3294-2177

書店印	ご注文	吉田書店発行	長谷川 貴志 著	本体 4,900 円+税
	冊	日中国交正常化と日本政府 —中国問題をめぐる葛藤と選択— ISBN: 978-4-910590-31-8		